

## 会議録(9月)

平成27年9月25日  
教育委員会会議室

1. 出席委員 委員長 菊池 清隆 委員 藤岡 富生 委員 興梠 瞳  
教育長 島寄 善真理
2. 事務局 教育次長 武内 秀元 指導主事 松下 修士
3. 書記 教育次長 武内 秀元
4. 報告
  - (1) フッ化物洗口実施に向けた進捗状況について
5. 協議
  - (1) 教育長職務代行者の選任について
  - (2) 平成26年度教育委員会の自己点検・評価について
  - (3) 石橋の文化財指定に関する文化財保存調査委員会への諮問について
6. その他
  - (1) 島寄清史個展結果について
  - (2) 第29回五ヶ瀬町体力づくりソフトボール大会の開催について
  - (3) 第5回五ヶ瀬町フロアカーリング大会の開催について
  - (4) 五ヶ瀬町立学校オープンスクールの開催について
  - (5) 第5回馬見原落語会の後援依頼及び開催案内について
  - (6) 9月定例町議会の教育委員会に関する一般質問内容について
  - (7) 庁議の内容について

### 連絡事項

- (1) 教育委員会行事予定(9・10月)について

会議録 午後5時30分開会

委員長 あいさつ

議事録署名委員：藤岡富生 委員

### 【4. 報告】

#### 1 フッ化物洗口実施に向けた進捗状況について

- ① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・8月に4回ほど町内の全教職員を対象に中央保育所で実施しているフッ化物洗口の状況を視察した。
- ・8月21日に高千穂保健所主催で、五ヶ瀬町民センターにおいて西臼杵郡歯科保健推進研修会を開催した。

- ・9月30日には、町内小・中学校の養護教諭との意見交換を行い、養護教諭が不安に感じている事等を伺うこととしている。
- ・10月上旬には、平成28年度から実施する旨の文書を保護者へ送付する。
- ・10月15日、教職員を対象に高千穂保健所長による説明会を実施する。
- ・10月29日、町福祉課及び教育委員会共催で、保護者対象研修会を実施する。
- ・12月24日、五ヶ瀬教育ビジョン全体会で高千穂保健所長による説明会を実施する。
- ・1月、実施マニュアルを学校へ送付する。
- ・2月、保護者からの申込みを受け付ける。
- ・3月、デモテストを実施する。
- ・12月の補正予算で薬剤を管理する鍵のかかる保管庫等、必要な備品類を購入するための予算措置を行う。

(質疑)

なし

## 【5 協議】

### 1 教育長職務代行者の選任について

#### ① 教育次長が説明する。

- ・先月の定例教育委員会で予め説明しているが、教育長の任期が平成27年10月1日までとなっている。
- ・教育長の選任については、9月定例町議会にて全会一致で可決された。
- ・平成27年10月2日から、法改正による新教育長となり、教育長職務代行者を予め教育長が指名することとなった。

#### ② 教育長が教育長職務代行者を指名する。

- ・教育長職務代行者については、菊池清隆教育委員長にお願いしたい。

(菊池委員長よりあいさつ)

これまで皆さんのお陰で務められた訳ですけれど、改めまして職務代行者として頑張ってまいりたいと思いますので、皆さんのご協力をお願いします。

(質疑)

なし

### 2 平成26年度教育委員会の自己点検・評価について

#### ① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・議会に報告することになっている。昨年と違う箇所を主に説明する。

## 平成26年度 五ヶ瀬町教育委員会の自己点検・評価シート

### 1 教育委員会の活動

#### (1) 教育委員会の会議の運営改善

##### ① 教育委員会会議の開催回数

定例会議を12回開催した。臨時会議は、2回開催（教育長任命及び教科図書採択）した。

##### ② 教育委員会会議の運営上の工夫

学校運営に対し各委員による多角的な意見交換を行った。また、平成26年度においては中学校の統合後の校名等に関する地区別説明会を小学校区の4ヶ所で開催するなど、保護者及び住民との十分な意見交換を行った。

#### (2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信

##### ① 教育委員会会議の傍聴者の状況

教育委員会は公開としているが、傍聴の申し込みは皆無であった。平成26年度は、中学校統合後の校名協議等の非公開議案による公開制限も行った。

### 2 教育委員会が管理・執行する事務

#### (2) 教育委員会規則及び規定を制定し、又は改廃すること

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育委員会規則の改正等について協議した。

#### (8) 教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱に関するこ

教育長の任命及び教育委員1名の再任を行った。

#### (9) 教科用図書の採択の決定に関するこ

教科用図書採択地区について、平成26年度から東臼杵採択地区協議会とで、小学校教科図書の採択協議を行った。

#### (10) 通学区域を設定し、又は変更すること

平成28年4月1日で鞍岡中学校を廃校とし、鞍岡地区の生徒は三ヶ所中学校へ通学することとなるため、スクールバスの運行等について協議を開始した。

## 平成26年度 五ヶ瀬町教育委員会 委任事務の自己点検・評価シート

### 1 学校教育の充実

#### (6) 特別支援教育の充実

就学指導委員会や巡回訪問等により、障がいのある子どもの実態把握を行った。特別支援教育支援員については配置を工夫した。

#### (9) 学校評価の充実

学校評価委員による評価体制を発展させ継続できている。

#### (10) 教育環境の整備等

教育施設の整備については、三ヶ所中学校のグラウンドの水捌けが良くないため、整備工事を行った。

## 2 社会教育の充実

### (1) 子育て支援体制の強化

子育て支援のための地域環境や教育環境を整備するため、住民福祉推進課等の関係機関との連携強化、また、佐伯勝元教育基金を活用し、本の読み聞かせを充実させるため、図書の購入を行う等、子育て支援事業等に努めた。

### (4) 社会教育関係団体の育成強化

社会教育各種団体の活動については充実してきている。自治公民館においては、地区により差があるものの、自主活動に工夫がみられるようになった。

(質疑)

Q 1 委任事務の自己点検・評価シートで、学校教育・部活動指導の充実がCランクに位置づけられているが、五ヶ瀬町はある程度指導者がおり、充実しているのではないか。

A 1 学校体育と部活動なので、Cといつても60%で概ね達成しているという評価です。学校体育で見るとスポーツテストの結果上がってきているが、そこまで上がってきているという状況ではないのでCとしている。

部活動についても昨年度の評価なので、今年度はかなり良い結果が出ているが、昨年度はそこまでの結果は出せていないので、60%程度の達成という見方が良いのではないか。

Q 2 委任事務の自己点検・評価シートで、社会教育の充実の男女共同参画社会づくりの支援で、講演会等の参加者は多いようであるが。

A 2 総務課主管の講演会であり、教育委員会が主催しているものはない。

Q 3 社会教育の充実でCランクが4つ「2社会教育の充実の（5）男女共同参画社会づくりの支援、（6）学習施設の整備充実、3生涯スポーツの振興の（2）施設の整備充実と活用促進、（3）体育・スポーツ団体の育成指導」あるが、これをもう少し充実させるための策はあるのか。

A 3 スポーツ施設の整備等については、9月定例町議会でドームの利用状況等について一般質問があったので、後ほど説明する。図書館整備については、本日、三役及び管理職での協議があり、年次計画を策定し、整備する予定であるが、これについても後ほど説明する。体育・スポーツ団体の育成指導については課題である。

- ・指導者がかなり年配になってきている。後継者の確保も大変ではないか。

## 3 石橋の文化財指定に関する文化財保存調査委員会への諮問について

① 資料に基づき、教育次長及び増永グループ長が説明する。

・9月定例町議会の一般質問で上がってきた。文化財保存調査委員の動きが遅いのではないかという内容と、町内8箇所の石橋、特に荻原の石橋について現在の状況について質問があった。

- ・平成24年度4月に文化財保存調査委員会で、町内8箇所の石橋の現地調査を行っている。
- ・本資料は、長崎県立大学の学生が作ったもので、それぞれ架設年、石工、橋長等を調べていただいている。
- ・川久保橋、上中村めがね橋及び下中村めがね橋は、町道に認定されている。町道に認定されているという理由で文化財指定が出来ないということではない。近隣市町村に確認したところ、熊本県美里町及び御船町山都町は町道に認定している石橋があり、山都町は県道に認定している石橋があるということであった。ただ、災害等で崩落があった場合の原状回復が難しい。また、国庫補助事業等に該当しないので、市町村単独での補修となる。
- ・長峰2号橋は、石橋の体をなしていないという文化財保存調査委員会での報告がある。
- ・議会の答弁では、教育委員会事務局としては8つの石橋を文化財指定する方向で教育委員会にかけたいと答弁している。教育委員会から文化財保存調査委員会へ諮問していただくことになる。
- ・文化財に指定すれば、町が標識等案内板を設置することになるが、景観整備について町が予算化するものではない。
- ・集落の方に承諾を得ないと進めない。補修等が必要になった場合、コンクリート等での補修が出来ないため、集落の方に知っておいてもらう必要がある。
- ・諮問書の様式がなかったので、答申書の様式を参考に諮問書を作成した。これを文化財保存調査委員会へ提出することになる。

(質疑)

- ・川久保橋の石工は、工藤直住となっているが、この方は室野の方ではないか。

(決定事項)

- ・教育委員会としては、8箇所全ての石橋を文化財指定に値するものとして諮問する。

## 【6 その他】

### 1 島崎清史個展結果について

① 教育次長が説明する。

- ・9月3日から9月13日までの11日間、五ヶ瀬町自然の恵み資料館において、開催された。来館者数は、457名と大変多かった。9月9日の午前中に、三ヶ所中学校の生徒が100名程度デッサン教室で行ったのを除いても多かった。
- ・鞍岡中学校は、体育大会前で調整がつかなかった。
- ・生徒を対象にしたデッサン教室では、一人の生徒の肖像画を10分から15分程度で島崎氏が書き上げられ、見事な出来栄えであった。さすがプロだと感心させられた。

- ・興梠瞳委員の娘さんが、大分県立芸術文化短期大学に在学中で、実家に帰省中であったため、デッサン教室に参加していただいた。

(質疑)

なし

## 2 第29回五ヶ瀬町体力づくりソフトボール大会の開催について

- ① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・10月25日、日曜日の午前8時30分からGパークで開催される。現在、募集をかけている。
- ・バレー、ボーラーほど参加が多くない。昨年は、天候が良くて出来たが、ここ数年雨天で出来ないことが多かった。

(質疑)

- ・福祉祭と重なっている。

## 3 第5回五ヶ瀬町フロアカーリング大会の開催について

- ① 教育次長が説明する。

- ・11月8日、日曜日の午前8時45分から五ヶ瀬ドームで開催される。
- ・例年協賛をお願いしているところへお願いに回り、本年も協賛をいただけることとなった。

(質疑)

- ・以前、教育委員でチームを作り、2回ほど参加したことがある。

## 4 五ヶ瀬町立学校オープンスクールの開催について

- ① 資料に基づき、松下指導主事が説明する。

- ・10月24日にオープンスクールを実施する。今回で4回目となる。各学校とも午前中授業で給食を食べ、下校となる。
- ・G授業を中学校は、それぞれ2校とも行う。小学校は、三ヶ所小学校で行う。6年生が修学旅行前のPRが出来る状態で、こられた方にPRを行う。午後、教育に関する説明を行い、夜は懇親会を行う。
- ・参加者の中で、来年度五ヶ瀬町の教職員として赴任いただける方がいると良いと考えている。
- ・町内には、土曜参観日であることを周知する。保護者には参観日の案内を送る。
- ・このリーフレットを見て、川南町の教育委員会が前日視察に来られ、翌日オープンスクールを観て帰られる予定である。

(質疑)

- ・午前中なので、時間に都合のつく方は参加いただけとありがたい。
- ・認知度が上がってきている。県内で興味を示したのは初めてである。

## 5 第5回馬見原落語会の後援依頼及び開催案内について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・10月26日の月曜日に開催される。本年度も馬見原街づくり協議会から小学生の参加について案内があった。
- ・昨年度は、馬見原公民館であったが、今回は山都町役場蘇陽支所ということで、距離が遠くなった。
- ・6年生が午後3時からの落語会に案内を受けている。午後3時からの部は、柳家花緑さんのみで、笑福亭鶴瓶さんの出演は、夜の部のみとなる。
- ・6年生で考えているが、了解を得ていない。校長からは了解を得たが、6年生の担任に話をする時間が欲しいということで、保留状態である。中学校も誘いがあったが、行事が多くて都合がつかなかった。
- ・笑福亭鶴瓶さんが来られる関係で多く入る会場になったとのこと。

(質疑)

なし

## 6 9月定例町議会の教育委員会に関する一般質問内容について

① 教育次長が説明する。

- ・教育委員会関係の一般質問が3件あった。内容は、文化財に関すること、図書館建設に関すること及びGパーク五ヶ瀬ドームの利用状況に関するものであった。
- ・文化財に関しては、先ほど協議いただいた。

(1) 図書館建設

- ・図書館建設に関しては、町民センターロビーにいつまでも置いておく訳にはいかないのではないか。貫原橋が今年度着工するので、そろそろ計画出来るのではないかという質問であった。
- ・答弁は、平成24年度に基本設計を行っている。当時の施設の事業費が消費税抜きで1億5千万円程度であった。設計では、教育委員会事務局に図書館を併設し、横長になっている。建設場所は具体的には決まっておらず、想定されるパターンが3つ考えられる。一つは、職員駐車場に建設、二つ目は、現在の町道を認定取り消し後に町道の一部を敷地とする、三つ目は、現在の教育委員会事務局の敷地を嵩上げするという方法がある。一番早いのは、職員駐車場であるが、駐車場スペースが無くなるので、その確保が必要になる。
- ・早速、本日、三役と管理職で組織する庁議が開催され、議題に上げた。

(質疑)

- ・ここを嵩上げして建てるよりは、嵩上げ後は駐車場にした方が良いのではないか。

## (2) 五ヶ瀬ドーム及びトレーニング室の利用状況

- ・陸上競技場は、トラックの状態が悪くなってしまっており合宿が減っているが、ドームは合宿が増えている。ドームは、スポーツに限らず吹奏楽の合宿等もあり、利用者が増えている。
- ・トレーニング室の利用は、当初に比べ減っているのではないかという質問であった。過去6年の統計しか取れなかつたが、統計では減っているとは言えない。ただ、利用者は限られているようである。
- ・ランニングマシンを2台、8月に買い替えた。
- ・ドームの結露対策や施設奥のカーテンの更新が今後の課題である。

(質疑)

Q 1 ドームは、音響が良くない。

A 1 再質問でドームの音響について聞かれたが、専門的に調査していないのではっきりしたことは分からぬが、屋根、壁等、施設の構造によるところが大きいのではないかと答弁した。改修には多額の費用がかかる。

## 7 庁議の内容について

### ① 教育次長が説明する。

- ・本日の庁議では、大型プロジェクトについての年次計画等について協議した。
- ・主なプロジェクトは、光ファイバー、防災行政無線の更新、町民センターの耐震改修、陸上競技場のトラック張替え、Gパークの芝の改修、ドームの結露対策、鞍岡中学校の跡地に関する改修、坂本小学校の雨漏り改修、町史編さん、建設課及び教育委員会事務所の建設、図書館整備、木地屋及びスキー場の改修等が上げられた。
- ・急ぐものとしては、町民センターの耐震改修、陸上競技場のトラック張替えがあり、来年度予算要求してはどうかという話しになった。
- ・教育委員会としても、陸上競技場のトラック張替えが優先順位が高いと考えている。補助事業を調べたら、事業費3千万円以上、1億5千万円未満の事業が対象で、平成26年12月に見積を取ったら消費税抜きで1億6百万円であった。t o t o の事業で3分の2の補助がある。

(質疑)

- ・意見を述べていかなければ前に進まないので、機会あるごとに意見を述べていきたいので、宜しくお願ひしたい。

## 連絡事項

- 1 委員会の9・10月行事予定  
※ 一覧表により次長が説明する。

## 次回の定例教育委員会日程

10月21日（水）午後5時30分 教委委員会において開催する。

閉会時刻 午後6時42分

教育委員長

会議録署名委員

会議録調整者